

難波田城だより

2015 冬
66号

—難波田城公園・難波田城資料館ニュース—

NEWS from NANBATAJO

編集・発行 富士見市立難波田城資料館

石に刻まれた人々の祈り

市民学芸員 磯部 正博



疱瘡神（さいたま市西区秋葉神社境内）



餓死供養塔（岩手県花巻市松安寺）

私は、資料館友の会拓本部会に所属し、多くの石造物をみてきましたが、今でも心に残っている石造物に『**疱瘡神**』と『**餓死供養塔**』という二つがあります。どちらも文字だけが刻まれたものです。

『**疱瘡神**』は今から 50 年以上も昔、小学校高学年の頃、秋葉神社のお祭りに友達と行ってかくれん坊をしていた時に、竹藪の中に見かけた高さ 30 cm 程の石造物です。当時は「何だ、これは」と思ったくらいの記憶しかなかったのですが、20 年余りたって後、吉村昭著の小説『雪の花』を読んでから、がぜん、かつて目にしたあの石塔の記憶が脳裏をよぎったのです。その話は、福井藩で私財を投げうち生命をかけて種痘法を広めようとした一町医者の生涯を史実に即して描いた作品です。今でこそ天然痘(疱瘡)は絶滅宣言され忘れ去られていますが、かつては全世界で大流行して多くの人命を奪っていった恐ろしい病で、この病の前には医者でさえ、なすすべがなく、人々が神仏にすがるしかなかったのです。そんな祈りの一端が『**疱瘡神**』だったのでしょう。当時の人々が「疱瘡に罹りませんように、この村に広がりませんように」と必死に祈る様子が目に浮かびます。なお富士見市内でも榛名神社境内に疱瘡神が祀られています。

『**餓死供養塔**』は社会人になってから出かけた宮沢賢治の故郷、花巻への旅で賢治のお墓参りをしようと歩いている途中、別のお寺さんの山門前に 3 基並んで建っていた高さ 1m ぐらいの自然石の真ん中の石に『**餓死供養塔**』と書かれていたのに衝撃を受けて思わずカメラのシャッターを押して、合掌し、さらに手でいたわるように撫でてしまった石造物です。よく見ると両脇の自然石にも『**飢饉供養塔**』『**飢饉疫癘死供養塔**』と書かれていて、どれも飢饉で亡くなった多くの人々の供養のために建てられた物であることが分かりました。江戸時代の飢饉、とりわけ東北地方の飢饉では何万人もの人々が飢えに苦しみながら亡くなっていったのでしょ。この石が「飢饉のため餓死していった人たちのことは忘れません。これから飢饉の年がなくなりますように」と語っているように思いました。

上記二つのような石造物はなかなか見られません。今では医学や科学の進歩で建てることも少なくなった庚申塔や馬頭観世音、道しるべなど身近な石造物などもゆっくり眺め、少しでも昔の人々の願いや祈りに思いを巡らせることができればいいなと思います。

市民学芸員のページ *このページは市民学芸員が原稿を執筆、編集しました。

難波田城 ちよっと拝見 みどころ紹介

古民家シリーズ③ 『式台』 しきだい

江戸時代に代々大久保村の名主をつとめた旧大澤家住宅は、当時の上層農家の屋敷構えをよく留め、名主階層の住まいの特色をみることでできます。

日常の出入口として、母屋の中央にある家族用の出入口(トボロ)、ウマヤの前にある家畜用の出入口(ウマヤロ)、裏口の三つがあります。これらは、敷居をまたぎ土間に直接踏み込むことができます。

そしてこれら日常の出入口の他に『式台』と呼ばれる出入口があります。

もともと『式台』は、武家の住宅で、座敷への上り口にある一段低くなった板敷の部分を指しました。この『式台』があることで駕籠などを付けて地面に降りることなく出入りできました。『式台』は江戸時代以降、武家住宅の他に、寺社の客殿や村役人の役宅にも設けられるようになっていきます。

大澤家では式台上がった所に畳敷きの六畳間があり、ゲンカンと呼ばれていました。式台とこの部屋の屋根は瓦葺きになっています。ここは「大事な客」を迎えるときに使う出入口で、ほとんど使われなかったそうです。(松村利訓)



式台 (遠景)



式台 (近景)

おもしろ・なつかし体験④
開園 15 周年記念イベント
秋のなんばったまつり

このコーナーは、難波田城公園での体験学習やイベントの紹介・報告・参加者の感想などを取り上げます。

「秋のなんばったまつり」は 10 月 17 日 (日) 午前 10 時～午後 3 時まで行われました。

朝、目を覚ますと雨が降っている！ 昨日から皆で準備してたのに～ でも気を取り直して会場へ。見ればテント無し、さすがに雨では建物の中だけしか使えない。旧大澤家での綿くり、機織り、紙芝居、昔の文字カルタ、旧金子家の拓本、竹細工などなど。我々市民学芸員の担当は昔あそび、お面作り、メンコ、割り箸鉄砲の射的。いろいろ取りそろえていたのにお客がこないよ～と思っていたら日頃の行いが良いのか、徐々に陽がさして

きて、多数のお客様が来場してくれました。

仮装コンテストは黒山とまではいえませんでしたが、多くの方々の拍手がわきました。楽しい一日を過ごすことができました。

次の機会には、またガンバって参加したいです。

(村田幸二)



みんなでなんばった！

人の創ったもの★人の使ったもの

旧大澤家住宅模型

さる 10 月 2 日に、志木市にお住いの三浦和仁さんかずひろから、旧大澤家住宅の 30 分の 1 模型をご寄贈いただきました。三浦さんは、古建築の模型作りが趣味で、これまで白川郷の合掌造りの古民家や、志木市の旧村山快哉堂などを製作してきました。次は旧大澤家住宅を作りたいと、当館にいらしたのが、去年の

このコーナーでは、当館所蔵の資料を紹介します。今では使われなくなったものからわたしたちの身近な歴史をひもといてみたいと思います。

2 月のことでした。それからおよそ 2 年、『古民家復元工事報告書』に掲載された図面を基礎として、現物をていねいに観察して、精巧きわまりない模型を製作されました。

12 月から資料館で展示する予定です。

(早坂廣人)



模型は幅 90cm、高さ 40cm あります。部品一つ一つが手作りです



屋根をはずすと内部も精巧に再現されています
(展示中に時々屋根をはずしてごらんいただきます)



裏口の流し台まで作っています
日々使っている職員ほどびっくり

良いお年を!



＊ ＊冬のイベント予定＊ ＊

●企画展情報

平成 27 年秋季企画展「開園 15 周年作品展」

資料館で活動する各団体の作品や、資料館のイベントによる作品を展示しています。

会期／1 月 11 日(祝)まで 会場／特別展示室

●子ども書初め練習会

とき／12 月 23 日(祝)

①午前 9 時半～10 時半 ②午前 11 時半～正午

会場／講座室

対象・定員／市内小中学生・各 15 人(申込順)

持ち物／書道セット、書初め用紙、お手本

申込み／12 月 1 日(火)午前 9 時から電話で

協力／^{けんゆう}硯友会

●餅つき実演と餅の販売

ちよつ蔵市で、餅つきの実演とつきたての餅の販売をします。

とき／12 月 23 日(祝) 午前 11 時～売切れまで

価格／1 パック 200 円 会場／旧金子家住宅

主催／難波田城公園活用推進協議会

●ふるさと体験「正月飾りづくり」

とき／12 月 26 日(土) 午後 1 時半～3 時半

会場／旧金子家住宅

対象・定員／市内在住・在勤者 15 人(申込順)

参加費／1200 円(材料代)

持ち物／はさみ 指導／^{きつかわせつお}吉川節男氏

申込み／12 月 1 日(火)午前 9 時から電話で

●正月飾り材料の予約販売

受付／12 月 1 日(火)～12 月 23 日(祝)に電話で
なお締切り後のキャンセルはご遠慮ください

引渡し／12 月 26 日(土) 午後 1 時～3 時

資料館ホールで

費用／1 組 1000 円(わら付きは 1100 円)

主催／難波田城公園活用推進協議会

●古文書入門講座

市内に残された江戸時代の古文書を解説しながら、
当時の歴史や文化を学びます(全 3 回)。

とき／2 月 6 日(土)・2 月 20 日(土)・3 月 5 日(土)
の午後 1 時～3 時

会場／講座室 講師／山野健一(当館職員)

定員／20 人 参加費／無料 申込み／随時

●扇だこづくり

かつて富士見市の特産品として知られた郷土民芸
「扇だこ」をつくりまします。

とき／2 月 11 日(祝)・13 日(土)

全 2 回 午前 10 時～午後 3 時

会場／講座室 定員／10 人(中学生以上、申込順)

持ち物／エプロン(前掛け)、昼食

にぎりばさみ(持っている方)

参加費／1000 円(材料代)

指導／扇だこ保存会 申込み／随時、電話か直接

●ふるさと体験「古民家で手作り味噌」

手作業の味噌づくりを体験し、自作の味噌(2kg
分)を持ち帰ります。

とき／2 月 27 日(土) 午後 1 時半～3 時半

会場／旧金子家住宅 定員／15 組(申込み順)

参加費／1500 円(材料代)

持ち物／エプロン、三角巾、容量 10ℓの容器など

申込み／2 月 2 日(火)午前 9 時から直接又は電話で

ちよつ蔵市(難波田城公園活用推進協議会主催)

12 月 23 日(祝)もちつき

1 月 24 日(日)マユ玉だんご

2 月 お休み

3 月 27 日(日)草もち

田舎まんじゅう販売

第 1、3 日曜日 10:30～

お月見亭(予約制手打ちうどんランチ)

12 月 8 日(火)、1 月 19 日(火)

11:30～13:30 *2 月はお休み

※他にも様々なイベントがあります。各イベントの
詳細は、広報ふじみやポスター、チラシ、公式サイ
トなどでお確かめください。

年末年始の休館のお知らせ

資料館と古民家は 12 月 28 日(月)から 1 月 4 日(月)
まで休館です。公園は無休で、午前 9 時から午後 5
時まで開園しています。



編集・発行／富士見市立難波田城資料館

〒354-0004 埼玉県富士見市下南畑 568-1 TEL. 049-253-4664 Fax. 049-253-4665

富士見市役所公式ホームページ <http://www.city.fujimi.saitama.jp>

◆資料館休館日／月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日・祝日を除く)、年末年始 開館時間／午前 9 時～午後 5 時

◇公園休園日／なし 開園時間／午前 9 時～午後 6 時(4 月～9 月) 午前 9 時～午後 5 時(10 月～3 月)